

10月のアーティスト



たかはし このぼ
高橋 楽羽 ちゃん
川岸保育園 6歳



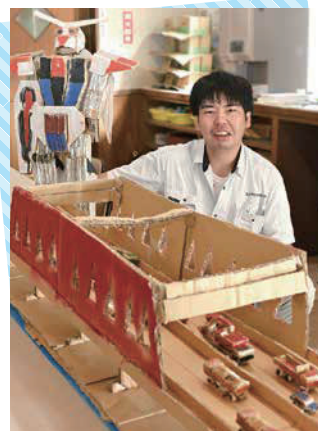
保育園の運動会でリレーをしているところだよ。
私は白組で、負けないように頑張ってた。
ちょっと緊張したけど、楽しかったなあ。

の 広 場

この人に聞く No.221 Spotlight

趣味で制作した段ボール製ジオラマを展示披露

伊藤 雅貴 さん



先月、江釣子ショッピングセンターで開催された第34回障がい者福祉展で、ひととき異彩を放った段ボールのジオラマ作品「多賀城橋」。作者は、社会福祉法人自立更生会北上アビリティセンターに通所している伊藤雅貴さん（34歳・柳原町）です。
伊藤さんは、中学から高校までは紙で動物や乗り物を作っていました。トラックを作っていて、何を運ぶのかなと思いついた。運ばれる鉄骨やコンクリートが高速道路や橋になっていくことに興味が出て、段ボールで高速道路を作った。ジオラマ制作のきっかけを話します。
本格的に手がけるようになったのは24歳からで、遊園地や自動車工場などの力作がそろいます。観覧車や工場のベルトコンベヤーなどは、実際に動かせるほどの手の込みよう。「動くように作るのには大変だけれど、イメージしたものが完成したときの達成感を味わいたくて」と笑います。
作品テーマには興味を引かれたものを取り上げ、本やインターネットで事前に調べます。時には実際に現場に行くことも。「タンクローリーが運ぶ燃料はどんな所で作られているのか、仙台市にある製油所を近くまで見に行つた」と言い、原油が精製される工程をイメージしながら製油所を仕上げました。これらの作品制作は趣味として楽しみ、自宅に保管していましたが、障がい者福祉展で展示するようになり今年で4回目です。
現在は制作活動を休んでいるが、いつか挑戦したいのは天体観測用の電波望遠鏡。アニメの怪獣ガメラも作ろうかな、と思いを巡らせています。
走ることも好きで、週2回ランニングをします。金ヶ崎マラソンには毎回参加。ジオラマ制作にもマラソンにも必要な粘り強さを持つ伊藤さんの、今後の挑戦に注目です。

No.283

みんなの詩歌



あじさいが水面にうつる午後三時
瀧 由唯

夜空告ぐ万人願う真孤馬
小原 果杏

ラムネびん夏の背景思い出す
菅原 結海

蛍火の茂み分け入る夜の星
伊藤 凛花

和賀東中学校三年

※掲載作品は日本現代詩文学会内に展示しています。

おらはの愛どる



りょう 峻 くん
岩淵 峻 くん
令和4年8月10日生まれ
(村崎野)

これからも峻の笑顔でみんなを明るくしてね。生まれてきてくれてありがとう！



さく 朔 くん
渡邊 朔 くん
令和5年4月24日生まれ
(上江釣子)

元気なイタズラっ子癒しボーイ♡いっぱい食べてたくさん遊んで大きくなーれ！



なつき 菜月 ちゃん
高橋 菜月 ちゃん
令和5年8月9日生まれ
(鬼柳町)

生まれてきてくれて、いつもニコニコパワーをくれてありがとう☆



掲載申込み
はこちら

どんなクラス？

給食と掃除の準備を一生懸命頑張っている（柚愛）
みんなサッカーがうまい（空）
元気いっぱい、友達いっぱい、笑顔いっぱい、優しい
さっぱり（悠永、琉加、大輝、凛）
学習発表会の練習を頑張っている（咲翔）
給食のご飯粒を残さないで食べる（いろは）

担任 高木先生からのメッセージ

優しくて頑張り屋で、笑顔がきらきらな2年1組！みんなのおかげで、毎日がとても楽しいです。2年生も半分折り返し。これからも一緒に頑張っていこうね。

10月のクラス 鬼柳小学校 2年1組

